

### その価格により入札した理由書

件名： 令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事  
業者名： 株式会社 金井組  
住所： 長野県小県郡長和町大門119

項目	内容
1 その価格により入札した理由	①自社労務を勘案し、入札金額で施工可能と判断した為 ②当該入札価格でも品質確保が十分可能と判断した為
2 契約工事に関連する手持ち工事の状況	同種工事の手持ち工事はありません。
3 過去10年間に施工した主な公共工事20カ所の工事名、発注者、工事成績評点	別紙

## 記載要領

### 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

### 工事調査様式1 その価格により入札した理由書

1. 当該価格で入札した理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する（以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。）
3. 手持ち工事の状況は、国、長野県及び県内市町村発注の契約対象工事と同種又は同類（建設業法の業種区分）の手持ち工事を記載する。添付資料として、当該手持ち工事に関する契約書等の写しを添付する。
4. 過去10年間に施工した主な公共工事ヶ所は、過去10年間に元請として施工した長野県発注の同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査および重点確認調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとし、その数が20を超えるときは、判明している落札率の低い順に20の工事の実績を選んで記載する。また、各工事ごとの予定価格、工事成績評定点等を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでない。
5. 当該価格で入札した結果、安全で良質な施工を行うことは当然である。

工事調査様式-1(別紙)

	発注者	工事名	工事箇所	評定点	予定価格	入札金額	落札率%	備考
1	上田建設事務所	平成29年度 29災公共土木施設災害復旧工事	(一)羽毛山大日向線・(主)丸子東部インター線 東御市 郷仕川原	80	12,540,000	10,970,000	87.5	低入調査
2	上田建設事務所	平成25年度 25災公共土木施設災害復旧工事	(一)依田川 上田市 東郷橋上	81	10,260,000	9,060,000	88.3	低入調査
3	上田建設事務所	平成24年度 県単急傾斜地崩壊対策工事	(急)鈴子 上田市 鈴子	79	7,600,000	6,840,000	90.0	
4	上田建設事務所	平成24年度 防災・安全交付金(修繕)舗装補修工事	(国)144号 上田市 石舟	79	19,390,000	17,450,000	90.0	
5	上田建設事務所	平成24年度 急傾斜地崩壊対策工事	(急)国分 上田市 国分	83	19,860,000	17,880,000	90.0	
6	上田建設事務所	平成25年度 県単道路舗装(凍上対策)・県単橋梁維持(舗裝修繕)合併工事	(主)長野菅平線 上田市 菅平表太郎前	80	13,900,000	12,510,000	90.0	
7	上田建設事務所	平成25年度 社会資本整備総合交付金(広域連携)工事	(主)丸子東部インター線 上田市 下丸子から長瀬2工区	73	44,740,000	40,270,000	90.0	
8	上田建設事務所	平成25年度 県単道路改築工事	(主)丸子信州新線 青木村 釜房から豆石峠	77	20,830,000	18,750,000	90.0	
9	上小地方事務所	平成25年度 県営かんがい排水事業 依田川左岸地区水路その2工事	上田市 腰越	73	47,400,000	42,750,000	90.2	
10	上田地域振興局	令和元年度 予防治山事業第6号工事	上田市 内之山	73	28,650,000	26,070,000	91.0	低入調査
11	上田建設事務所	平成29年度 県単道路改築工事	(一)美ヶ原和田線 小県郡長和町 野々入	76	26,810,000	24,780,000	92.4	
12	上田建設事務所	平成30年度 県単道路舗装(凍上対策)工事	(一)男女倉長門線 上田管内一円 小県郡長和町大門	75	11,610,000	10,730,000	92.4	
13	上田建設事務所	平成27年度 防災・安全交付金(地すべり対策)工事	(地)尾野山 上田市 尾野山	79	27,760,000	25,680,000	92.5	
14	上田建設事務所	平成28年度 防災・安全交付金(通常砂防)工事	(砂)藤沢 上田市 堀之内	75	18,940,000	17,520,000	92.5	
15	上田地域振興局	平成30年度 県営かんがい排水事業 依田川左岸地区 水路その13工事	上田市御岳堂	75	61,230,000	56,630,000	92.5	
16	上田建設事務所	平成30年度 防災・安全交付金(交通安全)工事	(一)芦田大屋(停)線 上田市 塩川小学校入口	79	20,580,000	19,040,000	92.5	
17	上田建設事務所	令和元年度 県単道路改築工事	(国)152号 小県郡長和町 岩井他	76	11,470,000	10,610,000	92.5	
18	上田建設事務所	令和元年度 社会資本整備総合交付金(広域連携)工事	(主)別所丸子線 上田市 柳沢2工区	80	26,790,000	25,320,000	94.5	
19	上田建設事務所	令和元年度 社会資本整備総合交付金(広域連携)工事	(主)別所丸子線 上田市 柳沢4工区	77	15,630,000	14,770,000	94.5	
20	上田建設事務所	令和元年度 県単道路橋梁維持(災害関連)工事	(一)大屋(停)田沢線 東御市 和	77	15,360,000	14,520,000	94.5	

低入札価格調査に該当した工事は、備考欄に「低入調査」を記載。

工事調査様式－1（別紙）

1. 過去10年間に施工した主な公共工事ヶ所は、過去10年間に元請として施工した長野県発注の同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査および重点確認調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとし、その数が20を超えるときは、判明している落札率の低い順に20の工事の実績を選んで記載する。また、各工事ごとの予定価格、工事成績評定点等を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでない。







## 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

## 工事調査表－1 積算内訳書

1. 調査表2の総括表として作成する。
2. 予定価格欄は開札後発注者が公表する「開札後公表設計書」の金額を記載する。



工事調査表-2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)											
工種	入札時										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入	
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額					
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)			
本工事費													
築堤・護岸	1	式	26,569,228	1		26,569,228		1		25,564,780			
河川土工	1	式	3,503,350	1		3,503,350		1		3,105,020			
掘削工		式		1		136,940		1		133,730			
掘削 片切掘削		m3		40	1,118	44,720		40	1,074	42,960	0.960		
掘削 オープン掘削		m3		290	318	92,220		290	313	90,770	0.984		
盛土工		式		1		2,264,510		1		1,862,660			
路体(築堤)盛土		m3		370	5,533	2,047,210		320	5,270	1,686,400	0.952		
路体(築堤)盛土		m3		270	730	197,100		180	699	125,820	0.957		
路体(築堤)盛土		m3		100	202	20,200		260	194	50,440	0.960		
法面整形工		式		1		366,420		1		359,350			
法面整形(切土部)		m2		350	788	275,800		350	756	264,600	0.959		
法面整形(盛土部)		m2		230	394	90,620		250	379	94,750	0.961		
残土処理工(不足土)		式		1		735,480		1		749,280			
土砂等運搬		m3		540	1,362	735,480		560	1,338	749,280	0.982		
法面工	1	式	327,180	1		327,180		1		416,340			
植生工		式		1		327,180		1		416,340			
植生シート		m2		380	861	327,180		540	771	416,340	0.895	施工規模変更500→500~1000m2	
法覆護岸工	1	式	12,746,128	1		12,746,128		1		11,881,055			
作業土工		式		1		254,845		1		243,956			
床掘り		m3		60	225	13,500		60	217	13,020	0.964		
埋戻し		m3		90	2,677	240,930		90	2,562	230,580	0.957		
基面整正		m2		1	415	415		0.9	396	356	0.954		
コンクリートブロック工 (Goブロック積)		式		1		12,491,283		1		11,637,099			

工事調査表-2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)										
工種	入札時										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額				
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		
コンクリートブロック基礎		m		74	12,012	888,888		74	11,636	861,064	0.968	
コンクリートブロック積		m2		382	23,050	8,805,100		382	22,540	8,610,280	0.977	
胴込・裏込材(砕石)		m3		115	9,180	1,055,700		115	8,954	1,029,710	0.975	
天端コンクリート		m3		4	54,750	219,000		4	53,130	212,520	0.970	
隔壁工		式		1	348,414	348,414		1	335,368	335,368	0.962	
小口止コンクリート		式		1	109,787	109,787		1	105,639	105,639	0.962	
元付工		式		1	1,064,394	1,064,394		1	482,518	482,518	0.453	型枠数量変更78m2→8m2
根固め工	1	式	8,210,160	1		8,210,160		1		8,193,150		
根固めブロック工 制作・据付		式		1		8,210,160		1		8,193,150		
消波根固めブロック制作 6t		個		90	81,634	7,347,060		90	81,746	7,357,140	1.000	
消波根固めブロック据付		個		90	9,590	863,100		90	9,289	836,010	0.968	
雑工	1	式	981,470	1		981,470		1		816,095		
雑工(取付工)		式		1		981,470		1		816,095		
取付護岸工		式		1	981,470	981,470		1	816,095	816,095	0.831	コンクリートブロック積工 15m2→12m2 胴込・裏込材(砕石) 5m3→4m3 現場打基礎コンクリート 0.2m3→0m3 天端コンクリート 0.1m3→0.2m3
構造物撤去工	1	式	800,940	1		800,940		1		1,153,120		
構造物取壊し工		式		1		519,470		1		739,648		
コンクリート構造物取壊し		m3		70	7,421	519,470		104	7,112	739,648	0.958	
運搬処理工		式		1		281,470		1		413,472		
殻運搬		m3		70	2,721	190,470		104	2,668	277,472	0.980	
殻処分		m3		91	1,000	91,000		136	1,000	136,000		
築堤・護岸(県単)	1	式	176,904	1		176,904		1		171,576		
根固め工	1	式	176,904	1		176,904		1		171,576		
根固めブロック工 制作・据付		式		1		176,904		1		171,576		
根固めブロック据付		個		24	7,371	176,904		24	7,149	171,576	0.969	



工事調査表-2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)										
工種	入札時										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額				
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		
本工事費		式		1				1				
築堤・護岸	1	式	15,886,166	1		15,886,166		1		14,241,872		
河川土工		式	661,610	1		661,610		1		638,950		
掘削工		式		1		22,260		1		21,910		
掘削		m3		70	318	22,260		70	313	21,910	0.984	
盛土工		式		1		165,990		1		158,100		
路体(築堤)盛土		m3		30	5,533	165,990		30	5,270	158,100	0.952	
法面整形工		式		1		252,160		1		241,940		
法面整形(切土部)		m2		310	788	244,280		310	756	234,360	0.959	
法面整形(盛土部)		m2		20	394	7,880		20	379	7,580	0.961	
残土処理工		式		1		221,200		1		217,000		
整地		m3		200	115	23,000		200	111	22,200	0.965	
土砂等運搬		m3		200	991	198,200		200	974	194,800	0.982	
法覆護岸工	1	式	7,598,873	1		7,598,873		1		7,441,821		
作業土工		式		1		181,515		1		174,066		
床掘り		m3		210	225	47,250		210	217	45,570	0.964	
埋戻し		m3		50	2,677	133,850		50	2,562	128,100	0.957	
基面整正		m2		1	415	415		1	396	396	0.954	
コンクリートブロック工 (間知ブロック張)		式		1		6,591,128		式		6,470,835		
コンクリートブロック基礎		m		47	10,810	508,070		47	10,472	492,184	0.968	
間知ブロック張		m2		287	20,579	5,906,173		287	20,233	5,806,871	0.983	
目地板		m2		7	1,805	12,635		7	1,770	12,390	0.980	
天端コンクリート		m3		3	54,750	164,250		3	53,130	159,390	0.970	
護岸付属物工		式		1		826,230		1		796,920		

工事調査表-2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

工事名	令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95~1.05を外れる場合その理由を記入
	工種	入札時					最終契約額 金額(C)	最終実績額				
		予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			数量	単価(b)	金額(B)		
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)						
隔壁工		式		1	131,648	131,648		1	126,611	126,611	0.961	
小口止		式		1	548,734	548,734		1	528,463	528,463	0.963	
排水工		式		1	145,848	145,848		1	141,846	141,846	0.972	
根固め工	1	式	4,317,074	1		4,317,074		1		4,105,502		
根固めブロック工		式		1		4,220,234		1		3,884,162		
消波根固めブロック制作		個		31	81,634	2,530,654		31	80,794	2,504,614	0.989	
消波根固めブロック据付		個		68	9,590	652,120		68	9,289	631,652	0.968	
元付工		式		1	1,037,460	1,037,460		1	747,896	747,896	0.720	型枠数量変更50m2→16m2
間詰工		式		1		96,840		1		221,340		
間詰コンクリート		m3		3	32,280	96,840		7	31,620	221,340	0.979	
構造物撤去復旧工	1	式	2,069,182	1		2,069,182		1		1,649,920		
構造物取壊し工		式		1		1,120,571		1		889,000		
コンクリート構造物取壊し		m3		151	7,421	1,120,571		125	7,112	889,000	0.958	
運搬処理工		式		1		607,871		1				
殻運搬		m3		151	2,721	410,871		125	2,668	333,500	0.980	
殻処分		m3		197	1,000	197,000		163	1,000	163,000		
復旧工		式		1		340,740		1		264,420		
石積		m2		6	10,510	63,060			0	0		数章変更6m2→0m2
防止柵工		式		1	277,680	277,680		1	264,420	264,420	0.952	
雑工(すりつけ工)	1	式	1,239,427	1		1,239,427		1		405,679		
コンクリートブロック工 (間知ブロック張)		式		1		816,173		1		405,679		
間知ブロック張		m2		37	20,579	761,423		19	20,233	384,427	0.983	
天端コンクリート		m3		1	54,750	54,750		0.4	53,130	21,252	0.970	
構造物取壊し工		式		1		274,577		1		0		





## 各様式共通

調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。

各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

## 工事調査表－2 工事費内訳書

入札時に提出した工事費内訳書に対応する内訳書とする。予定価格欄は、低入札価格調査時は空欄とし、しゅん工届提出時に公表設計書の金額を記載する。

以下の様式に記載する内容と矛盾のない内訳書とする。

調査対象工事の施工に当たって必要となるすべての費用を計上しなければならないものとし発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない費用（例えば本社の社員を活用する場合など本社経費等により負担する費用）についても計上するものとする。

計上する金額は、計数的根拠のある合理的なもので、かつ、現実的なものでなければならないものとし、具体的には、過去1年以内の取引実績に基づく下請予定業者（入札者が直接工事を請け負わせることを予定する下請負人をいう以下同じ。）等の見積書、自社の資機材や社員の活用を予定する場合は原価計算に基づく原価等を適切に反映させた合理的かつ現実的なものとする。

自社従事者に係る費用は直接工事費に、また、自社の現場管理職員（技術者等）及び自社の交通誘導員に係る費用は現場管理費にそれぞれ計上するものとし、一般管理費等には計上しないものとする。

現場管理費の費目には、租税公課、保険料、従業員給与手当、法定福利費、外注経費などを適切に計上するものとする。このうち、技術者及び社員の交通誘導員に係る従業員給与手当及び法定福利費については、他と区分して別計上とする。

一般管理費等の費目には、法定福利費、修繕維持費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、契約保証費などを適切に計上するものとする。

入札者の申込みに係る金額が、調査対象工事の施工に要する費用の額（上記3の定めに従って計上したもの）を下回るときは、その下回る額を不足額として一般管理費等の金額に計上する。

工事の施工に必要な費用との対応関係が不明確な「値引き」、「調整額」、「お得意様割」等の名目による金額計上は行わないものとする。

(b)/(a)が0.95～1.05を外れる場合、具体的かつ計数的に理由を記入する。

## 添付書類

本様式に記載する現場管理費のうち、記載要領6により別計上とした技術者及び自社社員の交通誘導員に対する過去3月分の給与支払額等が確認できる給与明細書又は労働基準法（昭和22年法律第49号）第108条の規定に基づく賃金台帳の写し及び過去3月分の法定福利費（事業者負担分）の負担状況が確認できる書面の写し等を添付する。

上記1の添付書類のほか、下請予定業者や納入予定業者の見積書など積算根拠を示すもの（取引実績や購入原価等に裏付けられたもの）を添付する。ただし、以下の様式及び添付書類によって積算根拠や取引実績等の裏付けが確認できる場合は、本様式の添付書類として添付することを要しない。

（注）本様式は、積算内訳書として提出するものとする。





#### 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表－3 手持ち資材一覧

1. 本様式は、調査対象工事で使用する予定の手持ち資材について記載する。
2. 「単価」の欄には、手持ち資材の原価を記載する（調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。）例えば、使い切りの材料等については調達時の価格を、繰り返しの使用を予定する備品等については摩耗や償却を適切に見込んだ価格を記載する。

#### 添付書類

1. 本様式に記載した手持ち資材について、その保有を証明する帳簿の写し及び写真（調査対象工事に使用予定である旨を記載した予約書を当該資材固有の特徴が分かる部分（固有番号等）付近に貼付してその付近を撮影したもの及び資材全体が分かるように撮影したもの）を添付する。
2. 本様式に記載した手持ち資材について、調達時の価格が確認できる契約書等の写しを添付する。



#### 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表－4 資材購入先一覧

1. 「単価」の欄には、購入予定業者から資材の納入を受ける際の支払予定の金額で、当該業者の取引実績（過去1年以内の販売実績に限る）のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
2. 「購入先名」の「入札者との関係」欄には、入札者と購入予定業者との関係を記載する。（例）協力会社、同族会社、資本提携会社等。また、取引年数を括弧書きで記載する。
3. 手持ち資材以外で自社製品の資材の活用を予定している場合についても本様式に記載するものとし「単価」の欄に自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は、製造原価（いずれも過去1年以内のものに限る）を「購入先名」の欄に当該製造部門に関する事項を、それぞれ記載する。

#### 添付書類

1. 購入予定業者が押印した見積書及びその購入予定業者の取引実績（過去1年以内の販売実績に限る）のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。
2. 本様式の「購入先名」の「入札者との関係」欄に記載した関係を証明する規約、登録書等を添付する。
3. 自社製品の資材の活用を予定している場合は、本様式に記載した資材を製造していることを確認できる書面のほか、自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は製造原価（いずれも過去1年以内のものに限る）など本様式の「単価」欄の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写し、原価計算書等を添付する。



## 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

## 工事調査表－5 手持ち機械一覧

1. 本様式は、調査対象工事で使用する予定の手持ち機械について記載する。
2. 「単価」の欄は、手持ち機械の使用に伴う原価を記載する（調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。）例えば、年間の維持管理費用（減価償却費を含む）を調査対象工事の専属的使用予定日数で按分した金額に運転経費を加えた額を記載する。

## 添付書類

1. 本様式に記載した手持ち機械について、その保有を証明する機械管理台帳等の写し及び写真（調査対象工事に使用予定である旨を記載した出荷伝票を当該機械固有の特徴が分かる部分（固有番号等）付近に貼付してその付近を撮影したもの及び機械全体が分かるように撮影したもの）を添付する。
2. 過去1年間の稼働状況など、本様式に記載した手持ち機械が調査対象工事で使用可能な管理状態にあることを明らかにした書面を添付する。
3. 本様式に記載した手持ち機械について、原価の算定根拠を明らかにした書面並びに固定資産税（償却資産）に係る課税台帳登録事項証明書や納税申告における種類別明細書など手持ち機械に係る所有者の氏名・名称及び住所、所在地、種類、数量、取得時期、取得価格、評価額等の明細が明らかにされた書面及び当該年度の減価償却額（当該機械に加えられた大規模補修に伴う追加償却に係るものを含む）を明らかにした書面を添付する。

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

1/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されます)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
築堤・護岸									
河川土工									
掘削工									
掘削 片切掘削	運転手(特殊)	(23,100)	(0.18)		23,100	0.18	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(1.56)		20,790	1.56	吉川建設工業株式会社 協力会社		
掘削 オープン掘削	運転手(特殊)	(23,100)	(1.26)		23,100	1.26	吉川建設工業株式会社 協力会社		
盛土工									
路体(築堤)盛土	普通作業員	(20,790)	(88.80)		20,790	76.82	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(7.39)		24,045	6.39	吉川建設工業株式会社 協力会社		
路体(築堤)盛土	運転手(特殊)	(23,100)	(5.39)		23,100	3.59	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(0.81)		20,790	0.54	吉川建設工業株式会社 協力会社		
路体(築堤)盛土	運転手(特殊)	(23,100)	(0.37)		23,100	0.96	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(0.20)		20,790	0.52	吉川建設工業株式会社 協力会社		





工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

3/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断され た場合は、工事成績が減点されま す)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
作業土工									
床掘り	運転手(特殊)	(23,100)	(0.27)		23,100	0.27	吉川建設工業株式会社 協力会社		
埋戻し	運転手(特殊)	(23,100)	(0.86)		23,100	0.86	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(2.70)		24,045	2.70	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(6.30)		20,790	6.30	吉川建設工業株式会社 協力会社		
基面整正	普通作業員	(20,790)	(0.02)		20,790	0.02	吉川建設工業株式会社 協力会社		
コンクリートブロック工 (Coブロック積)									
コンクリートブロック基礎	型わく工	(24,360)	(7.72)		24,360	7.72	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(3.26)		25,200	3.26	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(2.66)		24,045	2.66	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(7.35)		20,790	7.35	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
胴込・裏込材(碎石)	運転手(特殊)	(23,100)	(3.45)		23,100	3.45	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(4.60)		24,045	4.60	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(13.80)		20,790	13.80	吉川建設工業株式会社 協力会社		
天端コンクリート	型わく工	(24,360)	(1.68)		24,360	1.68	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.96)		25,200	0.96	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.52)		24,045	0.52	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(1.50)		20,790	1.50	吉川建設工業株式会社 協力会社		
隔壁工	運転手(特殊)	(23,100)	(0.24)		23,100	0.24	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	型わく工	(24,360)	(4.40)		24,360	4.40	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(1.15)		25,200	1.15	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.39)		24,045	0.39	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(3.57)		20,790	3.57	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

5/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
小口止コンクリート	運転手(特殊)	(23,100)	(0.08)		23,100	0.08	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	型わく工	(24,360)	(1.41)		24,360	1.41	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.36)		25,200	0.36	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.13)		24,045	0.13	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(1.10)		20,790	1.10	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	元付工	(23,100)	(0.28)		23,100	0.28	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	型わく工	(24,360)	(12.25)		24,360	1.26	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(2.73)		25,200	0.56	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.46)		24,045	0.46	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(9.54)		20,790	2.54	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

6/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) < 1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
根固め工									
根固めブロック工 制作・据付									
消波根固めブロック制作 6t	土木一般世話役	(25,200)	(9.13)		25,200	9.13	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(12.29)		24,045	12.29	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(29.78)		20,790	29.78	吉川建設工業株式会社 協力会社		
消波根固めブロック据付	運転手(一般)	(20,055)	(4.03)		20,055	4.03	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(4.14)		25,200	4.14	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(4.14)		24,045	4.14	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(6.65)		20,790	6.65	吉川建設工業株式会社 協力会社		
雑工									
雑工(取付工)									
取付護岸工	運転手(特殊)	(23,100)	(1.23)		23,100	1.12	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

7/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
	型わく工	(24,360)	(2.03)		24,360	1.30	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(1.30)		25,200	1.15	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(1.57)		24,045	1.37	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(5.84)		20,790	5.38	吉川建設工業株式会社 協力会社		
構造物撤去工									
運搬処理工									
殻運搬	運転手(一般)	(20,055)	(3.85)		20,055	5.72	吉川建設工業株式会社 協力会社		
築堤・護岸(県単)									
根固め工									
根固めブロック工 制作・据付									
根固めブロック据付	運転手(一般)	(20,055)	(0.75)		20,055	0.75	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.83)		25,200	0.83	吉川建設工業株式会社 協力会社		



工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

9/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されます)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
築堤・護岸							吉川建設工業株式会社 協力会社		
河川土工							吉川建設工業株式会社 協力会社		
掘削工									
掘削	運転手(特殊)	(23,100)	(0.30)		23,100	0.30	吉川建設工業株式会社 協力会社		
盛土工									
路体(築堤)盛土	特殊作業員	(24,045)	(0.60)		24,045	0.60	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(7.20)		20,790	7.20	吉川建設工業株式会社 協力会社		
法面整形工									
法面整形(切土部)	運転手(特殊)	(23,100)	(2.20)		23,100	2.20	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(1.86)		25,200	1.86	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(4.34)		20,790	4.34	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

10/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
法面整形(盛土部)	運転手(特殊)	(23,100)	(0.09)		23,100	0.09	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.04)		25,200	0.04	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(0.12)		20,790	0.12	吉川建設工業株式会社 協力会社		
残土処理工									
整地	運転手(特殊)	(23,100)	(0.46)		23,100	0.46	吉川建設工業株式会社 協力会社		
土砂等運搬	運転手(一般)	(20,055)	(3.60)		20,055	3.6	吉川建設工業株式会社 協力会社		
法覆護岸工									
作業土工									
床掘り	運転手(特殊)	(23,100)	(0.96)		23,100	0.96	吉川建設工業株式会社 協力会社		
埋戻し	運転手(特殊)	(23,100)	(0.48)		23,100	0.48	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(1.50)		24,045	1.5	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(3.50)		20,790	3.5	吉川建設工業株式会社 協力会社		



工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

11/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
基面整正	普通作業員	(20,790)	(0.02)		20,790	0.02	吉川建設工業株式会社 協力会社		
コンクリートブロック工 (間知ブロック張)									
コンクリートブロック基礎	型わく工	(24,360)	(4.41)		24,360	4.41	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(1.86)		25,200	1.86	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(1.52)		24,045	1.52	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(4.20)		20,790	4.20	吉川建設工業株式会社 協力会社		
間知ブロック張	ブロック工	(24,780)	(8.59)		24,780	8.59	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	運転手(特殊)	(23,100)	(18.74)		23,100	18.74	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(12.10)		24,045	12.10	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(37.55)		20,790	37.55	吉川建設工業株式会社 協力会社		
目地板	土木一般世話役	(25,200)	(0.04)		25,200	0.04	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(0.20)		20,790	0.20	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

12/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
天端コンクリート	型わく工	(24,360)	(1.26)		24,360	1.26	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.72)		25,200	0.72	吉川建設工業株式会社 協力会社		
		特殊作業員	(24,045)	(0.39)		24,045	0.39	吉川建設工業株式会社 協力会社	
	普通作業員	(20,790)	(1.12)		20,790	1.12	吉川建設工業株式会社 協力会社		
護岸付属物工									
隔壁工	運転手(特殊)	(23,100)	(0.08)		23,100	0.08	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	型わく工	(24,360)	(1.73)		24,360	1.73	吉川建設工業株式会社 協力会社		
		土木一般世話役	(25,200)	(0.44)		25,200	0.44	吉川建設工業株式会社 協力会社	
	特殊作業員	(24,045)	(0.13)		24,045	0.13	吉川建設工業株式会社 協力会社		
普通作業員	(20,790)	(1.39)		20,790	1.39	吉川建設工業株式会社 協力会社			
	運転手(特殊)	(23,100)	(0.40)		23,100	0.40	吉川建設工業株式会社 協力会社		
小口止	型わく工	(24,360)	(6.75)		24,360	6.75	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

13/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
	土木一般世話役	(25,200)	(1.80)		25,200	1.80	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.65)		24,045	0.65	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(5.55)		20,790	5.55	吉川建設工業株式会社 協力会社		
排水工	運転手(特殊)	(23,100)	(0.24)		23,100	0.24	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	型わく工	(24,360)	(0.94)		24,360	0.94	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.41)		25,200	0.41	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.39)		24,045	0.39	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(1.02)		20,790	1.02	吉川建設工業株式会社 協力会社		
根固め工									
根固めブロック工									
消波根固めブロック制作	土木一般世話役	(25,200)	(3.15)		25,200	3.15	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(4.23)		24,045	4.23	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

14/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
	普通作業員	(20,790)	(10.26)		20,790	10.26	吉川建設工業株式会社 協力会社		
消波根固めブロック据付	運転手(一般)	(20,055)	(3.04)		20,055	3.04	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(3.13)		25,200	3.13	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(3.13)		24,045	3.13	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(5.02)		20,790	5.02	吉川建設工業株式会社 協力会社		
元付工	運転手(特殊)	(23,100)	(0.44)		23,100	0.44	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	型わく工	(24,360)	(7.85)		24,360	2.51	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(2.03)		25,200	0.97	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.70)		24,045	0.70	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(6.82)		20,790	3.42	吉川建設工業株式会社 協力会社		
間詰工									
間詰コンクリート	運転手(特殊)	(23,100)	(0.24)		23,100	0.57	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

15/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)						(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されま す)
工種	職種	入札時			工事完成時				
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.22)		25,200	0.52	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.39)		24,045	0.91	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(0.42)		20,790	0.99	吉川建設工業株式会社 協力会社		
構造物撤去復旧工									
運搬処理工									
殻運搬	運転手(一般)	(20,055)	(8.30)		20,055	6.87	吉川建設工業株式会社 協力会社		
復旧工									
石積	運転手(特殊)	(23,100)	(0.66)		0	0	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	石工	(26,460)	(0.36)		0	0	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.12)		0	0	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(1.32)		0	0	吉川建設工業株式会社 協力会社		
防止柵工	土木一般世話役	(25,200)	(0.97)		25,200	0.97	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(12.09)		20,790	12.09	吉川建設工業株式会社 協力会社		

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

16/17

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断され た場合は、工事成績が減点されま す)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
雑工(すりつけ工)									
コンクリートブロック工 (間知ブロック張)									
間知ブロック張	ブロック工	(24,780)	(1.11)		24,780	0.57	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	運転手(特殊)	(23,100)	(2.42)		23,100	1.24	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(1.56)		24,045	0.80	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(4.84)		20,790	2.49	吉川建設工業株式会社 協力会社		
天端コンクリート	型わく工	(24,360)	(0.42)		24,360	0.17	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	土木一般世話役	(25,200)	(0.24)		25,200	0.10	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	特殊作業員	(24,045)	(0.13)		24,045	0.05	吉川建設工業株式会社 協力会社		
	普通作業員	(20,790)	(0.37)		20,790	0.15	吉川建設工業株式会社 協力会社		
運搬処理工									
殻運搬	運転手(一般)	(20,055)	(2.03)		0	0	吉川建設工業株式会社 協力会社		



#### 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表－6 従事者の確保計画

1. 自社従事者と下請従事者とを区別し自社従事者については労務単価、員数とも（ ）内に外書きする。
2. 「労務単価」の欄には、経費を除いた従事者に支払われる予定の日額賃金の額を記載する。自社従事者に係る労務単価については、調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合にあっても、当該自社従事者に支払う予定の賃金の額を記載する。
3. 「員数」の欄には、使用する従事者の延べ人数を記載する。
4. 「下請会社名等」の欄には、従事者を使用する下請会社名、入札者と当該下請会社との関係を記載する（例）協力会社、同族会社、資本提携会社等。取引年数を括弧書きで記載する。

#### 添付書類

1. 本様式に記載した自社従事者が自社社員であることを証明する書面及び過去3月分の支払給与実績等が確認できる給与明細書又は労働基準法第108条の規定に基づく賃金台帳の写し等を添付する。
2. 2. 自社従事者を資格の保有が必要な職種に充てようとするときは、その者が必要な資格を有していることを証明する書面を添付する。



工事調査表一7 職種別従事者配置計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

職種別従事者配置計画

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(夢のかけ橋下)																			
職種	種別	入札時 配置予定人数								計 (A)	工事完成時 配置予定人数							計 (B)	(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、 工事成績が減点されます)	
		土木一般 世話役	普通 作業員	特殊 作業員	オペ	型枠工	とび工	鉄筋工	法面工		土木一般 世話役	普通 作業員	特殊 作業員	オペ	型枠工	とび工	鉄筋工				法面工
		築堤・護岸																			
河川土工																					
掘削工																					
掘削 片切掘削			1.56		0.18				1.74		1.56		0.18						1.74		
掘削 オープン掘削					1.26				1.26				1.26						1.26		
盛土工																					
路体(築堤)盛土			88.80	7.39					96.19		76.82	6.39							83.21		
路体(築堤)盛土			0.81		5.39				6.20		0.54		3.59						4.13		
路体(築堤)盛土			0.20		0.37				0.57		0.52		0.96						1.48		
法面整形工																					
法面整形(切土部)		2.10	4.90		2.49				9.49	2.10	4.90		2.49						9.49		
法面整形(盛土部)		0.46	1.38		1.04				2.88	0.50	1.50		1.13						3.13		
残土処理工(不足土)																					
土砂等運搬					13.08				13.08				13.57						13.57		
法覆護岸工																					
作業土工																					
床掘り					0.27				0.27				0.27						0.27		
埋戻し			6.30	2.70	0.86				9.86		6.30	2.70	0.86						9.86		
基面修正			0.02						0.02		0.02								0.02		
コンクリートブロック工 (Coブロック積)																					
コンクリートブロック基礎		3.26	7.35	2.66		7.72			20.99	3.26	7.35	2.66		7.72					20.99		
胴込・裏込材(砕石)			13.80	4.60	3.45				21.85		13.80	4.60	3.45						21.85		
天端コンクリート		0.96	1.50	0.52		1.68			4.66	0.96	1.50	0.52		1.68					4.66		
隔壁工		1.15	3.57	0.39	0.24	4.40			9.75	1.15	3.57	0.39	0.24	4.40					9.75		
小口止コンクリート		0.36	1.10	0.13	0.08	1.41			3.08	0.36	1.10	0.13	0.08	1.41					3.08		
元付工		2.73	9.54	0.46	0.28	12.25			25.26	0.56	2.54	0.46	0.28	1.26					5.10		

減工の為



工事調査表-7 工種別従事者配置計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工種別従事者配置計画

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)																										
工種	種別	入札時 配置予定人数								計 (A)	工事完成時 配置予定人数							計 (B)	(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、 工事成績が減点されます)								
		土木一般 世話役	普通 作業員	特殊 作業員	オペ	型枠工	とび工	鉄筋工	ブロック 工		土木一般 世話役	普通 作業員	特殊 作業員	オペ	型枠工	とび工	鉄筋工				ブロック 工							
		築堤・護岸																										
河川土工																												
掘削工																												
掘削					0.30				0.30					0.30											0.30	1.00		
盛土工																												
路体(築堤)盛土			7.20	0.60					7.80		7.20	0.60													7.80	1.00		
法面整形工																												
法面整形(切土部)		1.86	4.34		2.20				8.40	1.86	4.34			2.20											8.40	1.00		
法面整形(盛土部)		0.04	0.12		0.09				0.25	0.04	0.12			0.09											0.25	1.00		
残土処理工																												
整地					0.46				0.46					0.46											0.46	1.00		
土砂等運搬					3.60				3.60					3.60											3.60	1.00		
法覆護岸工																												
作業土工																												
床掘り					0.96				0.96					0.96											0.96	1.00		
埋戻し			3.50	1.50	0.48				5.48		3.50	1.50	0.48												5.48	1.00		
基面整正			0.02						0.02		0.02														0.02	1.00		
コンクリートブロック工 (間知ブロック張)																												
コンクリートブロック基礎		1.86	4.20	1.52		4.41			11.99	1.86	4.20	1.52		4.41											11.99	1.00		
間知ブロック張			37.55	12.10	18.74			8.59	76.98		37.55	12.10	18.74										8.59		76.98	1.00		
目地板		0.04	0.20						0.24	0.04	0.20														0.24	1.00		
天端コンクリート		0.72	1.12	0.39		1.26			3.49	0.72	1.12	0.39		1.26											3.49	1.00		
護岸付属物工																												
隔壁工		0.44	1.39	0.13	0.08	1.73			3.77	0.44	1.39	0.13	0.08	1.73											3.77	1.00		
小口止		1.80	5.55	0.65	0.40	6.75			15.15	1.80	5.55	0.65	0.40	6.75											15.15	1.00		
排水工		0.41	1.02	0.39	0.24	0.94			3.00	0.41	1.02	0.39	0.24	0.94											3.00	1.00		

工事調査表-7 工種別従事者配置計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工種別従事者配置計画

工事名		令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事(戸蔭沢合流)																			
工種	種別	入札時									工事完成時									(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (*下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されます)
		配置予定人数									配置予定人数										
		土木一般 世話役	普通 作業員	特殊 作業員	オペ	型枠工	とび工	石工	ブロック 工	計 (A)	土木一般 世話役	普通 作業員	特殊 作業員	オペ	型枠工	とび工	石工	ブロック 工	計 (B)		
根固め工																					
根固めブロック工																					
消波根固めブロック制作		3.15	10.26	4.23					17.64	3.15	10.26	4.23							17.64	1.00	
消波根固めブロック据付		3.13	5.02	3.13	3.04				14.32	3.13	5.02	3.13	3.04						14.32	1.00	
元付工		2.03	6.82	0.70	0.44	7.85			17.84	0.97	3.42	0.70	0.44	2.51					8.04	0.45	減工の為
間詰工																					
間詰コンクリート		0.22	0.42	0.39	0.24				1.27	0.52	0.99	0.91	0.57						2.99	2.35	
構造物撤去復旧工																					
運搬処理工																					
殻運搬					8.30				8.30				6.87						6.87	0.83	減工の為
復旧工																					
石積		0.12	1.32		0.66			0.36	2.46	0	0		0					0		減工の為	
防止柵工		0.97	12.09						13.06	0.97	12.09								13.06	1.00	
雑工(すりつけ工)																					
コンクリートブロック工 (間知ブロック張)																					
間知ブロック張			4.84	1.56	2.42			1.11	9.93		2.49	0.80	1.24				0.57	5.10	0.51	減工の為	
天端コンクリート		0.24	0.37	0.13		0.42			1.16	0.10	0.15	0.05		0.17				0.47	0.41	減工の為	
運搬処理工																					
殻運搬					2.03				2.03				0					0		減工の為	
仮設工																					
任意仮設工		7.76	14.84	8.30	21.32			18.14	70.36	7.56	14.49	8.30	21.32		17.36			69.03	0.98	減工の為	

#### 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表－7 工種別従事者配置計画

1. 本様式には調査表－6の計画により確保する従事者の配置に関する計画を記載する。
2. 「配置予定人数」欄は、長野県が公表する職種のうち必要な職種について記載する。

#### 添付書類

1. 本様式に記載した自社従事者の職種ごとの配置計画を添付する。



#### 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表－8 建設副産物の搬出処理

1. 調査対象工事で発生するすべての建設副産物について記載する。
2. 「受入れ価格」の欄には、建設副産物の受入れ予定会社が受け入れる予定の金額で当該会社の取引実績（過去1年以内の受入れ実績に限る）のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
3. 収集運搬を自社で行う場合は、委託先を「自社」と記載する。

#### 添付書類

1. 受入れ予定会社が押印した受入れ承諾書を添付する。
2. 受入れ予定会社が押印した見積書及びその受入れ予定会社の取引実績（過去1年以内の受入れ実績に限る）のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。

工事調査表－9 配置予定技術者名簿（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出）

配置予定技術者名簿

工事名 令和3年度 3災公共土木施設災害復旧・令和3年度 県単河川改修合冊工事												
入札時						工事完成時(実績)						
区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	配置区分	区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	配置区分	備考
(例) 監理技術者	〇〇〇〇	一級土木施工管理技士	H2.6.1	第123456号	専任							
監理技術者	五十嵐 規雄	一級土木施工管理技士	H1.3.10	第6306072	専任	監理技術者	五十嵐 規雄	一級土木施工管理技士	H1.3.10	第6306072	専任	
現場代理人	五十嵐 規雄	一級土木施工管理技士	H1.3.10	第6306072	専任	現場代理人	五十嵐 規雄	一級土木施工管理技士	H1.3.10	第6306072	専任	
主任技術者	近藤 寿彦	一級土木施工管理技士	H2.2.15	第8912242	専任	主任技術者	近藤 寿彦	一級土木施工管理技士	H2.2.15	第8912242	専任	

\*「公共工事における低価格入札に対する措置」による主任技術者の専任配置又は主任(監理)技術者と同等の資格者を専任で別途配置する技術者も記載する  
 \* 記載した技術者が必要な資格を有することを証明する書面の写しを添付する。  
 \* 調査対象者との雇用関係を確認するため健康保険証の写し等を添付する。



#### 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～9）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査表－9 配置予定技術者

1. 配置を予定する主任技術者、監理技術者、現場代理人及び低入札価格調査による別途配置技術者について記載する。

#### 添付書類

1. 記載した技術者等が自社で雇用する社員であることを証明する健康保険証等の写しを添付する。
2. 記載した技術者が必要な資格を有することを証明する書面の写しを添付する。

工事調査様式一2(黒字・赤字ともに記入、しゅん工届提出時に提出) 赤字の理由(赤字の場合)

最終実績額(B)(工事費計)←調査表1	70,940,000円
最終契約額(C)(工事費計)←調査表1	70,940,000円
落札率(A/a)←調査表1	89.58%
最終実績率(B/C)←調査表1	1.00%
合計額が、 $B/C > 1.0$ (赤字)の場合記入する	

赤字の理由	
-------	--

#### 各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

#### 工事調査様式2 赤字となった原因

1. 当該工事で赤字となった理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
2. 2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する（以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。）